



熊谷 昌崇 議員

1、情報の周知について

Q 国県市町村の制度について市民は有用な制度を知る機会が少ないと思う。先日、国民年金だけでは将来が心配という方に「付加年金」というものがあるんですよ」と教えると、「そのような情報はどこも教えてくれないんだよね」という声があった。また、今年の確定申告からマイ

ナンバーを記入して提出しなければならなくなったり、日々、税制も変化している。そこで、市民から見れば、国県市の縦割の違いよりも、市民に有用な情報が一冊にまとまっている情報誌があれば便利だと思う。市民の利益のためにも作成すべきではないだろうか。

A 市長 本市では、市報やホームページ等を中心に周知を図ってまいりました。しかしながら、議員ご指摘のとおり提供する情報が各世帯の全ての方が目にするとはいきませんので、全ての市民に行き届いているとは言いがたい。難しいことと承知しているのですが、更なる周知の方法を検討していきたい。



▲兵庫県三田市の暮らしのガイドブック

Q 情報の周知について

A 周知の方法を検討していく

一般質問

知りたいこと のぞむこと

13人の議員が発言 質問内容

- ①情報の周知について
熊谷 昌崇 P9
- ②新年度の実施計画に問う
五ノ井 惣一郎 P10
- ③阿部市政3期、達成感は？
小野 恵章 P10
- ④企業誘致事業の推進で雇用の拡大を
古川 泰広 P11
- ⑤市内事業者の連携を図れ
菅原 節郎 P11
- ⑥鳴瀬地区のほ場整備事業を問う
大橋 博之 P12
- ⑦更なる観光事業の展望について
小野 幸男 P12
- ⑧学力向上について問う
阿部 としゑ P13
- ⑨重点施策の成果と課題は如何に
多田 龍吉 P13
- ⑩体育施設の整備利用について
熱海 重徳 P14
- ⑪災害ボランティアの方向性は
佐藤 筐子 P14
- ⑫国保税軽減と被災者医療免除を
長谷川 博 P15
- ⑬復興臨時バスのより良い見直しを
佐藤 富夫 P15